

かつて日雇いのまちとして栄えた西成あいりん地域。そこでは今や高齢化が進み、孤立し生きがい
を失った方々があります。そのような彼らの居場所やつながりをつくり、生きがいを取り戻し、さら
には彼らの活動を地域につなげ、まちの活性化を目指す「ひと花プロジェクト」。

清掃ボランティアや農作業のほか、彼らの生きがいづくりの一つとして美術、書、詩、演劇など表
現活動を行っています。

様々な人生経験をしてきた彼らが表現する独創的な作品と、彼らと共に参加する表現プログラムを、
ぜひこの機会に体験してみてください。

【表現プログラム】

12月5日（火）13：00～14：30

『あっちゃんの会と壁画鑑賞ツアー』（西川勝・宮本友介）

肩をならべて、おもいおもいに話をする場
哲学者・看護師などの肩書きをもちながら、釜ヶ崎のおっちゃんたちと
肩をならべる西川さんと、阪大で統計学を教えながら三徳寮では識字教
室にもなる宮本さん。ふたりを進行役に血行がよくなるくらい喋ります。
ひと花センターに集合し、徒歩で利用者の壁画の鑑賞ツアーに出かけ、
そこで行います。

12月6日（水）9：30～12：30

『散歩の会』（石井聖美）

西成のすぐ隣にあるでんでんタウン。電気街として有名なまち、実は歴
史あるまちなのです。知っているようで意外と知られていないでんで
んタウンを大阪のまちに詳しいまち歩きガイドの石井さんと散歩します。
ひと花センターで集合し、徒歩で向かいます。帰ってからその日の散歩
を語り合しましょう。防寒対策をお忘れなく！

12月7日（木）13：00～14：30

『美術の時間』（前川紘士）

潜在する表現力を発揮する
様々な現場で活躍する美術作家・前川さんを講師に、スケッチ、版画、
コラージュなど、古今東西の手法を試しながら、おしゃべりも楽しみま
ながら、美術活動に取り組みます。
今回は、ひと花センターを出発し、徒歩でまちのスケッチに向かいます。
雨天時はひと花センター内で行います。

12月13日（水）13：00～14：30

『詩の時間』（上田假奈代）

おしゃべりしながら、詩をつくって声にする
他力本願に詩をつくる手法を編み出した上田さんを進行役に、なごやか
で笑いのたえない詩の時間。質問して答えてくれたことを絵をかくよう
に詩にします。さまざまな声が心地よい朗読を聴き合しましょう。

12月16日（土）13：00～14：30

『俳句の時間』（上田假奈代）

3人寄れば、思いもよらぬ俳句に
あたらしい俳句の作り方・合作俳句。詩人の上田さんが編み出したのは、
3人が即興でつくる俳句。季語などには一切こだわりません。そして、
かならず褒めるというルール。発表会では、さまざまな褒め方であい
ます。みんなで笑ってみましょう。

【イベント】

12月9日（土）10：00～14：00

『クリスマスゆめひろば』

毎月1回地域にか開放している”ひと花ゆめひろば”のクリスマス版。
メンバーが来客される方をお迎えします。

- * 開所期間中も利用者たちはプログラム活動を併行していますので、
時間によって一部作品がご覧になれなかったり、スタッフの対応が
出来ない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- * 表現プログラムで来所者多数の場合、参加できない場合があります。
- * 酒気帯びでのご来場は固くお断りいたします。



1 指示を回して絵を描く(大) <2016.2> / 2 壁画アイデアの合成 <2014.2>
/ 3 動物園でスケッチ2 <2017.11> / 4 ひと花壁画制作風景 <2014.6>

●『かまがさぎ芸術資料庵』とは

労働と福祉のまち、”釜ヶ崎”で行われる表現活動の中から生まれ
れる「作品」「もの」「資料」について研究する自主的活動です。
今回は、「ひと花センター」の活動の中で生まれる”作品”に着目
し、それらを改めて確認しながら共に体験する機会を作ります。